

## 連続繊維シート補強工法・ライニング工法の下地調整

- ・連続繊維シート工法・ライニング工法のフクレの原因となる、コンクリート表面の巣穴・豆穴を修復できます。
- ・含浸接着用樹脂がメタクリル系の場合は使用できません。
- ・養生時間 表面全体が乾燥してから約1時間

下地の種類	施工の目的	調 合	塗布方法	塗布量目安(kg/m <sup>2</sup> )	備 考
コンクリート	巣穴・豆穴等の修復	通常配合	コテ	平滑面 0.6～0.8/回 粗面は別途	コテで擦りこむようにシゴキ塗りして下さい。巣穴・豆穴の修復の場合は必ず2回塗りして下さい。2回塗りで修復できなかった箇所は、部分的なタッチアップをして仕上げして下さい。